

# 臨床検査に関するお知らせ



株式会社セントラル医学検査研究所

TEL(本社)029-225-8858 (下館)0296-28-5900

先生各位

2021年2月

A-21-01

## 新規実施項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

下記検査項目におきまして、日本国内では JSCC 法 (JSCC : 日本臨床化学会) が用いられて参りましたが、国際的には臨床・学術の両面で広く評価されている IFCC 法 (IFCC : 国際臨床化学連合) が採用されています。

今般、日本臨床化学会 (JSCC) からは 2020 年 4 月 1 日より準備の整った施設から IFCC 法へ変更し、2021 年 3 月末までには IFCC 法への移行を目指す旨の基本方針が発表されています。

弊社では ALP と LD につきまして、JSCC 法の検査を受託しておりますが、2021 年 4 月 1 日以降、IFCC 法へ検査法を変更致します。

何卒ご了承賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

◆ 実施日 **2021年4月1日(木)** ご依頼分より

◆ 新規項目

| 項目コード | 項目名                     |
|-------|-------------------------|
| 135   | ALP (アルカリホスファターゼ) /IFCC |
| 225   | LD (乳酸デヒドロゲナーゼ) /IFCC   |

※尚、現行の ALP/JSCC 法 (項目コード : 130) と LD/JSCC 法 (項目コード : 220) は、2021 年 3 月 31 日 (水) 受付分をもちまして受託中止とさせていただきます。

<裏面に続く>

## ALP(アルカリホスファターゼ)

- ・測定値が現行 (JSCC 標準化対応法) の 1/3 程度の数値になります。
- ・変更前後の値の換算には限界があります。IFCC 法に変更することで血液型 B、O 型では小腸型 ALP を含む検体で低めになり、逆に妊婦では胎盤型 ALP が増加することにより高めに測定されます。

## LD(乳酸デヒドロゲナーゼ)

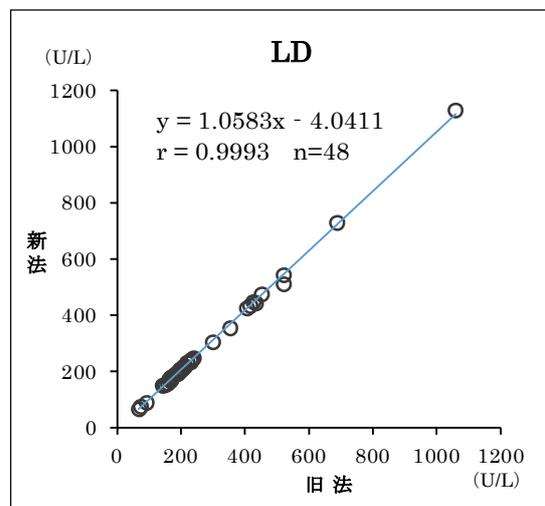
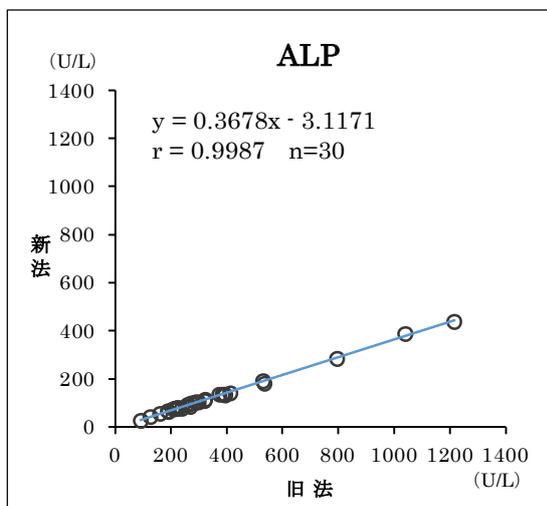
- ・国内での使用されている LD 測定法 (JSCC 法) は、アイソザイムの LD5 が相対的に高く測定されますが、IFCC 法では LD1 と LD5 がほぼ同等に測定されます。

### ◆検査要項

|         | ALP                        |                 | LD                         |                 |
|---------|----------------------------|-----------------|----------------------------|-----------------|
|         | 新                          | 旧               | 新                          | 旧               |
| 項目コード   | 135                        | 130             | 225                        | 220             |
| 検査項目名   | ALP/IFCC                   | ALP             | LD(LDH)/IFCC               | LD(LDH)         |
| 検査方法    | IFCC 標準化対応法                | JSCC 標準化対応法     | IFCC 標準化対応法                | JSCC 標準化対応法     |
| 検体量     | 血清 0.3mL                   | 同左              | 血清 0.3mL                   | 同左              |
| 容器      | 01                         | 同左              | 01                         | 同左              |
| 材料保存法   | 冷蔵                         | 同左              | 冷蔵                         | 同左              |
| 基準値     | 38 ~ 113 (U/L)             | 119 ~ 359 (U/L) | 124 ~ 222 (U/L)            | 119 ~ 229 (U/L) |
| 所要日数    | 2 日                        | 同左              | 2 日                        | 同左              |
| 報告範囲    | 2 未満～設定なし                  | 3 未満～設定なし       | 5 未満～設定なし                  | 3 未満～設定なし       |
| 報告桁数    | 整数                         | 同左              | 整数                         | 同左              |
| 実施料/判断料 | 11 点/144 点<br>(生化学的検査 (I)) | 同左              | 11 点/144 点<br>(生化学的検査 (I)) | 同左              |
| 緊急報告値範囲 | 設定なし                       | 同左              | 1000 U/L 以上                | 同左              |

### ◆新旧の相関

※社内検討データ



### ◆参考資料

一般社団法人日本臨床化学会「ALP、LD の測定方法の変更に関するご案内」